

2025年度 コンベンション経済波及効果 推計結果報告書

2026年5月

公益財団法人とっとりコンベンションビューロー



目次

1. コンベンション経済波及効果の推計結果	1
2. コンベンション開催状況	2
3. 大会・会議の経済波及効果	3
4. スポーツ大会の経済波及効果	5
5. 企業コンベンションの経済波及効果	7
6. 海外インセンティブの経済波及効果	8
7. 合宿の経済波及効果	9
8. 用語説明	1 1

1. コンベンション経済波及効果の推計結果

コンベンションの開催が地域に与える影響・効果は大きく、社会・経済の幅広い分野に及んでいる。当財団では、鳥取県への大会・会議の誘致をはじめとするコンベンション振興事業を展開しており、コンベンションの成功はコンベンションビューローや行政の努力とともに、県民の理解と協力が不可欠となる。地域全体の“おもてなし”がコンベンション成功の大きな鍵となり、コンベンションが成功することによって初めて地域経済への経済的・文化的な波及効果がもたらされる。この経済波及効果の推計は、地域の経済界はもとより行政及び民間各分野、県民に対して広くコンベンションの理解促進を図り、コンベンションの有効性を検証するために実施したものである。

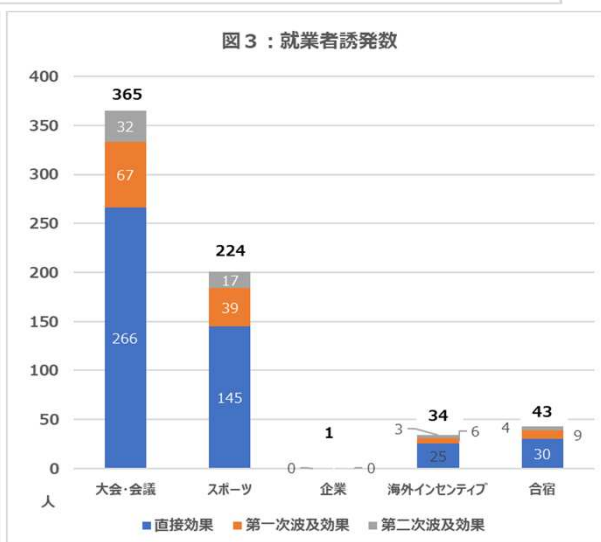
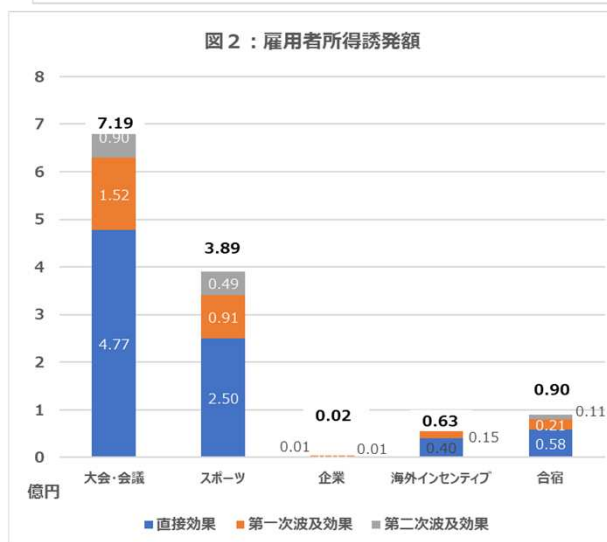
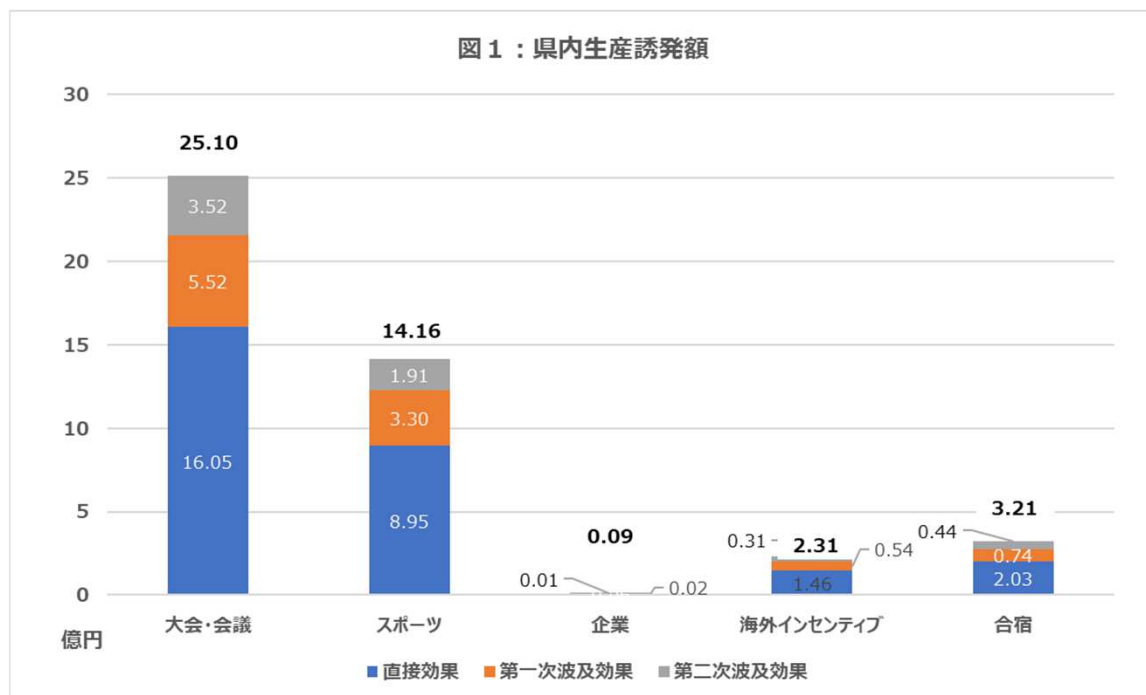
今回の調査では、2025年度に鳥取県内で開催された237件のコンベンションをもとに、平成27年度鳥取県産業連関表を用いて経済波及効果を推計した。尚、当報告書はあくまでも「集計」ではなく「推計」であり、結果は一つの目安として捉えるものである。

● 2025年度経済波及効果 推計結果

県内生産誘発額 44.86億円

雇用者所得誘発額 12.63億円 ※県民1人当たり2,434円所得増(令和7年度鳥取県推計人口519,148人)

就業誘発数 667人



※ 端数を四捨五入した値を表記しているため、合計値が合わないことがあります。(以下も同様)

2. コンベンション開催状況

【表1】2025年度鳥取県内開催コンベンション

	大会・会議	スポーツ	企業	海外イン センティブ	合宿	合計
開催件数 (件)	90	55	2	19	71	237
参加者数 (人)	28,764	28,489	160	613	5,970	63,996
アンケート実施件数 (件)	16	6	0	0	0	22
助成金交付件数 (件)	21	9	0	0	64	94
助成金対象参加者数 (人)	9,658	4,635	0	0	5,702	19,995

※助成金交付コンベンションの収支決算書から主催者関連支出を算出した。

【表2】消費支出アンケート実施コンベンション

コンベンション名	種別	開催日	開催地	開催地域	参集範囲	配布数 (枚) A	回答数 (枚) B	回答率 (%) B/A
公共交通利用促進運動全国行動キックオフ集会・交通政策フォーラム2025	一般	4/15-17	米子市	西部	全国	270	48	17.8%
第79回中国四国学生陸上競技対校選手権大会	スポーツ	5/9-11	鳥取市	東部	中四国	1,000	10	1.0%
部落解放第67回全国女性集会	一般	5/17-18	鳥取市	東部	全国	800	32	4.0%
第67回日本小児神経学会学術集会	学術	6/4-7	米子市	西部	全国	1,600	62	3.9%
第14回日本ノルディック・ポール・ウォーク学会学術大会	一般	6/6	倉吉市	中部	全国	120	9	7.5%
第24回SUN-IN未来ウォーク	スポーツ	6/7-8	倉吉市	中部	全国	2,000	140	7.0%
第13回日本婦人科ロボット手術学会	学術	6/14-15	米子市	西部	全国	500	121	24.2%
2025年度全国中小企業青年中央会通常総会・UBAサミット	一般	6/20	鳥取市	東部	全国	218	4	1.8%
日本マンガ学会第24回大会	学術	6/28-29	米子市	西部	全国	150	55	36.7%
令和7年度西日本学生ソフトテニス選手権大会	スポーツ	7/18-22	鳥取市	東部	西日本	836	207	24.8%
第43回全日本トライアスロン若生大会	スポーツ	7/20	米子市	西部	全国	1,100	129	11.7%
Ai学会(オートプシー・イメージング学会)総会	学術	8/23-24	米子市	西部	全国	136	11	8.1%
2025電気化学秋季大会	学術	9/4-5	鳥取市	東部	全国	989	276	27.9%
第34回中国地区学校図書館研究大会	一般	10/16-17	鳥取市	東部	中国	200	4	2.0%
第59回日本実験動物技術者協会総会	学術	10/23-25	米子市	西部	全国	500	161	32.2%
全国過疎問題シンポジウム2025inとっとり	一般	10/29-30	鳥取市	東部	全国	700	83	11.9%
第43回商工会議所青年部中国ブロック大会	一般	10/31-11/1	米子市	西部	中国	1,500	23	1.5%
第64回中国四国地区中学校技術家庭科研究大会	一般	11/12-13	米子市	西部	中四国	350	27	7.7%
令和7年度全国母子寡婦福祉研修大会	一般	11/22-23	米子市	西部	全国	500	38	7.6%
公益社団法人物理探査学会第153回(2025年度秋季)学術講演会	学術	11/26-28	米子市	西部	全国	107	37	34.6%
第36回日本医学看護学教育学会学術学会	学術	2/28	倉吉市	中部	全国	200	31	15.5%
日本農業経済学会大会2026年度大会	学術	3/28-29	鳥取市	東部	全国	450	7	1.6%
合計 22件						14,226	1,515	10.6%

※消費支出アンケートの県内支出額に関する設問から参加者関連支出を算出した。

3. 大会・会議の経済波及効果

● 主催者関連支出合計額の推計

主催者関連支出とは、コンベンション開催に伴って主催者が支出する経費で、会場・設備工事費・機材レンタル費・印刷製本費・通信運搬費・臨時雇用費などがある。

助成金交付対象となった21件の「大会・会議」の主催者関連支出額を大会日数(会期)毎に分け、大会日数別に1件当たりの平均額を算出した。次に、その平均額を2025年度に開催された「大会・会議」90件に乘じ合算したもので、主催者関連支出合計額を推計した。

【表3】主催者関連支出額

	開催件数 (件)	1件当たりの 平均額 (円)	主催者関連 支出額 (円)
会期1日	25	2,388,277	59,706,925
会期2日	50	12,388,016	619,400,800
会期3日	10	1,143,907	11,439,070
会期4日	5	35,548,938	177,744,690
合計	90		868,291,485

よって、主催者関連支出合計額は、**868,291,485円**と推計した。

● 参加者関連支出合計額の推計

参加者関連支出とはコンベンション参加者が支出する経費で、宿泊費・交通費・飲食費・土産購入費・観光娯楽費などがある。

まず、消費支出アンケートを実施した18件の大会・会議の参加者を、「県内参加者」と県外参加者の「県内宿泊者」、日帰り・県外宿泊などの3つの項目に分け、それらの費用項目別の平均消費額を推計した。

【表4】1人当たりの参加者支出

(単位：円)

	県内参加者	県外参加者		合計
		県内宿泊	その他 (日帰り・県外宿泊など)	
宿泊費	2,583	18,915	4,128	25,626
飲食費	6,333	13,044	7,538	26,915
土産代	7,500	7,332	4,718	19,550
交通費	542	3,773	2,487	6,802
観光・娯楽費	917	4,697	1,308	6,922
その他	417	632	128	1,177
合計	18,292	48,393	20,307	86,992

次に、助成金交付対象となった21件のコンベンションのデータから、県外参加者の県内宿泊比率を割り出し、その比率に基づき全ての県外参加者について県内宿泊者とその他(日帰りや県外宿泊など)の人数を推計した。

【表5】県外参加者内訳推計

(単位：人)

	県内参加者	県外参加者				合計
		県内宿泊		その他 (日帰り・県外宿泊など)		
助成金交付対象	1,502	7,798	89.7%	550	69.3%	9,850
全参加者	7,421	21,343				28,764
		19,875	89.7%	1,468	10.3%	

最後に表5の参加者内訳数に参加者支出平均額を乗じて、参加者支出合計額を算出した。

【表6】全参加者の参加者支出額合計

(単位：円)

	県内参加者	県外参加者			合計
		県内宿泊	その他 (日帰り・県外宿泊など)		
	7,421 人	19,875 人	1,468 人		28,764 人
宿泊費	19,168,443	375,934,414	6,060,168		401,163,026
飲食費	46,997,193	259,248,665	11,066,266		317,312,125
土産代	55,657,500	145,723,031	6,926,326		208,306,857
交通費	5,415,979	57,559,682	2,113,833		65,089,494
観光・娯楽費	6,805,057	93,352,574	1,920,228		102,077,859
その他	3,094,557	12,560,960	187,912		15,843,429
合計	137,138,729	944,379,326	28,274,734		1,109,792,789

よって、参加者関連支出合計額は、**1,109,792,789円**と推計した。

● 経済波及効果の推計

主催者関連支出額と参加者関連支出額から経済波及効果の与件となる新規需要額を見積り、鳥取県作成の

*「経済波及効果推計ツール1」を使用し経済波及効果を推計した。

*出典：平成27年鳥取県産業連関表 経済波及効果推計ツール1

【表7】経済波及効果推計結果				経済波及効果倍率 (倍)	1.26
	直接効果	第一次 波及効果	第二次 波及効果	総合効果	
県内生産誘発額 (億円)	16.05	5.52	3.52	25.10	
雇用者所得誘発額 (億円)	4.77	1.52	0.90	7.19	
就業者誘発数 (人)	266	67	32	365	

2025年度「大会・会議」による経済波及効果は、

- ・ 県内生産誘発額 **2,509,599,974円**
- ・ 雇用者所得誘発額 **714,281,505円**
- ・ 就業誘発数 **365人**
- ・ 経済波及効果倍率 **1.26倍** と推計した。

4. スポーツ大会の経済波及効果

「スポーツ大会」の推計方法は、前章の「大会・会議」と同様に、助成金交付対象の大会の収支決算書から主催者支出を、消費支出アンケートから参加者支出を算出する。

● 主催者関連支出合計額の推計

助成金交付対象となった9件の「スポーツ大会」の主催者関連支出額を大会日数(会期)毎に分け、大会日数別に1件当たりの平均額を算出した。次に、その平均額を2025年度に開催された「スポーツ大会」55件に乘じ合算したもので、主催者関連支出合計額を推計した。

※会期が1日および4日の大会では助成金を交付しておらず、主催者関連支出額が分からないため、平均値を使用した。

【表8】主催者関連支出額

	開催件数 (件)	1件当たりの 平均額 (円)	主催者関連 支出額 (円)
会期1日	14	855,641	43,498,747
会期2日	25	855,641	21,391,025
会期3日	14	5,501,000	47,322,268
会期4日	1	3,107,053	3,107,053
会期5日	1	5,085,357	5,085,357
合計	55		120,404,450

よって、主催者関連支出合計額は、**120,404,450円**と推計した。

● 参加者関連支出合計額の推計

参加者関連支出とはコンベンション参加者が支出する経費で、宿泊費・交通費・飲食費・土産購入費・観光娯楽費などがある。

まず、消費支出アンケートを実施した4件の大会・会議の参加者を、「県内参加者」と県外参加者の「県内宿泊者」、日帰り・県外宿泊などの3つの項目に分け、それらの費用項目別の平均消費額を推計した。

【表9】1人当たりの参加者支出

(単位：円)

	県内参加者	県外参加者		合計
		県内宿泊	その他 (日帰り・県外宿泊など)	
宿泊費	1,794	25,753	0	27,547
飲食費	4,441	9,564	4,485	18,490
土産代	1,441	4,578	4,576	10,595
交通費	706	4,463	2,606	7,775
観光・娯楽費	206	1,787	970	2,963
その他	235	1,108	1,394	2,737
合計	8,823	47,253	14,031	70,107

次に、助成金交付対象となった9件の「スポーツ大会」のデータから、県外参加者の県内宿泊比率を割り出し、その比率に基づき全ての県外参加者について県内宿泊者とその他(日帰りや県外宿泊など)の人数を推計した。

【表10】県外参加者内訳推計

(単位：人)

	県内参加者	県外参加者				合計
		県内宿泊		その他 (日帰り・県外宿泊など)		
助成金交付対象	928	3,634	92.8%	73	7.2%	4,635
全参加者	10,740	17,749				28,489
		15,919	97.6%	1,830	2.4%	

最後に表10の参加者内訳数に参加者支出平均額を乗じて、参加者支出合計額を算出した。

【表11】全参加者の参加者支出額合計

(単位：円)

	県内参加者 10,740人	県外参加者		合計 28,489人
		県内宿泊 15,919人	その他 (日帰り・県外宿泊など) 1,830人	
宿泊費	19,267,560	409,952,591	0	429,220,151
飲食費	47,696,340	152,245,819	8,209,190	208,151,349
土産代	15,476,340	72,875,508	8,375,753	96,727,601
交通費	7,582,440	71,044,865	4,769,933	83,397,238
観光・娯楽費	2,212,440	28,446,600	1,775,455	32,434,494
その他	2,523,900	17,637,847	2,551,530	22,713,277
合計	94,759,020	752,203,230	25,681,860	872,644,110

よって、参加者関連支出合計額は、**872,644,110円**と推計した。

● 経済波及効果の推計

主催者関連支出額と参加者関連支出額から経済波及効果の与件となる新規需要額を見積り、鳥取県作成の

*「経済波及効果推計ツール1」を使用し経済波及効果を推計した。

*出典：平成27年鳥取県産業連関表 経済波及効果推計ツール1

【表12】経済波及効果推計結果

				経済波及効果倍率 (倍)	1.46
	直接効果	第一次 波及効果	第二次 波及効果	総合効果	
県内生産誘発額 (億円)	8.95	3.30	1.91	14.16	
雇用者所得誘発額 (億円)	2.50	0.91	0.49	3.89	
就業者誘発数 (人)	145	39	17	224	

2025年度「スポーツ大会」による経済波及効果は、

- ・ 県内生産誘発額 **1,416,011,185円**
- ・ 雇用者所得誘発額 **389,261,533円**
- ・ 就業誘発数 **224人**
- ・ 経済波及効果倍率 **1.46倍** と推計した。

5. 企業コンベンションの経済波及効果

「企業コンベンション」とは、鳥取県外に本拠地を置く企業が主催する報酬旅行や研修・視察の団体旅行等で営利を目的としないものである。

● 主催者関連支出合計額の推計

「企業コンベンション」では、2025年度は助成金を交付しておらず、主催者関連支出額が分からないため、2019年度の1人当たりの平均額を、2025年度に開催された「企業コンベンション」全体参加者160人に乗じて、主催者関連支出合計額を算出した。

【表13】主催者関連支出額

開催件数 (件)	参加者数 (人)	2019年度 1人当たりの平均額 (円)	主催者関連 支出合計額 (円)
2	160	31,425	5,028,000

よって、主催者関連支出合計額は、**5,028,000円**と推計した。

● 参加者関連支出合計額の推計

「企業コンベンション」の参加者は、「大会・会議」や「スポーツ大会」の参加者とは異なり、交通費・宿泊費・飲食費などは主催者が負担している。つまり、基本的に参加者が現地で支払う支出は「土産代」のみと考えられる。「企業コンベンション」では消費支出アンケートを実施しなかったため、「大会・会議」の消費支出アンケートの土産代の値を代用して、県外参加者で積算し参加者支出合計額を算出した。

【表14】県外参加者の現地支出

※県内参加者の土産代は0として計算する。

	参加者数 (人)	1人当たりの土産代 (円)	現地支出合計額 (円)
県外参加者 (県内宿泊)	160	7,332	1,173,120

よって、参加者関連支出合計額（現地支出額）は、**1,173,120円**と推計した。

● 経済波及効果の推計

主催者関連支出額と参加者関連支出額から経済波及効果の与件となる新規需要額を見積り、鳥取県作成の*「経済波及効果推計ツール1」を使用し経済波及効果を推計した。

*出典：平成27年鳥取県産業連関表 経済波及効果推計ツール1

【表15】経済波及効果推計結果				経済波及効果倍率 (倍)	1.48
	直接効果	第一次 波及効果	第二次 波及効果	総合効果	
県内生産誘発額 (億円)	0.06	0.02	0.01	0.09	
雇用者所得誘発額 (億円)	0.02	0.01	0.00	0.02	
就業者誘発数 (人)	1	0	0	1	

2025年度「企業コンベンション」による経済波及効果は、

- 県内生産誘発額 **8,956,144円**
- 雇用者所得誘発額 **2,398,497円**
- 就業誘発数 **1人**
- 経済波及効果倍率 **1.48倍** と推計した。

6. 海外インセンティブの経済波及効果

「海外インセンティブ」とは、外国からの報酬旅行や団体旅行のことを指し、内容は「企業」とほぼ同じと考えることができるため、「企業」と同じ方法で推計を行う。

● 主催者関連支出合計額の推計

2025年度は助成金を交付しておらず、主催者関連支出額が分からないため、2013年度の1人当たりの平均額を、2025年度に開催された「海外インセンティブ」全体参加者613人に乗じて、主催者関連支出合計額を算出した。

【表16】主催者関連支出額

開催件数 (件)	参加者数 (人)	2013年度 1人当たりの平均額 (円)	主催者関連 支出合計額 (円)
19	613	26,926	16,505,638

よって、主催者関連支出合計額は、**16,505,638円**と推計した。

● 参加者関連支出合計額の推計

「海外インセンティブ」の参加者は全て外国人で、その他のコンベンションの参加者とは消費動向が大きく異なる。「海外インセンティブ」では消費支出アンケートを実施していないため、*観光庁『訪日外国人消費動向調査』の費目別購入率および購入者単価の「買物代」の購入率・単価を基礎データとして代用した。

*出典：観光庁『訪日外国人消費動向調査集計表2024年(令和6年)暦年【確報】』表2-1国籍・地域(21区分)別 費目別購入率および購入者単価

【表17】参加者関連支出合計額(現地支出合計額)

	A	B	C	D	現地支出 合計額 (円)
	2024年度訪日外国人消費動向調査		参加者数 (人)	購入者数 (参加者数×購入率) (C×A)	
	購入率 (%)	購入者単価 (円)			
買物代	98.5	67,076	613	604	40,500,824

よって、参加者関連支出合計額（現地支出額）は、**40,500,824円**と推計した。

● 経済波及効果の推計

主催者関連支出額と参加者関連支出額から経済波及効果の与件となる新規需要額を見積り、鳥取県作成の

*「経済波及効果推計ツール1」を使用し経済波及効果を推計した。

*出典：平成27年鳥取県産業連関表 経済波及効果推計ツール1

【表18】経済波及効果推計結果

	直接効果	第一次 波及効果	経済波及効果倍率 (倍)	総合効果
			第二次 波及効果	
県内生産誘発額 (億円)	1.46	0.54	0.31	2.31
雇用者所得誘発額 (億円)	0.40	0.15	0.08	0.63
就業者誘発数 (人)	25	6	3	34

2025年度「海外インセンティブ」による経済波及効果は、

- 県内生産誘発額 **231,154,948円**
- 雇用者所得誘発額 **62,899,250円**
- 就業誘発数 **34人**
- 経済波及効果倍率 **1.52倍** と推計した。

7. 合宿の経済波及効果

● 主催者関連支出合計額の推計

助成金交付対象となった61件の「合宿」の主催者関連支出額を合宿日数毎に分け、参加者1人当たりの平均額を算出した。その平均額を全ての参加者で乗じたものを合算し、主催者関連支出合計額を推計した。

【表19】主催者関連支出額

合宿日数 (日)	参加者数 (人)	1件当たりの平均額 (円)	主催者関連支出 合計額 (円)
3	2,100	24,446	51,336,600
4	2,789	29,897	83,382,733
5	238	73,085	17,394,230
6	76	50,364	3,827,664
7	75	67,833	5,087,475
8	23	73,499	1,690,477
9	50	42,000	2,100,000
10	353	11,569	4,083,857
11	34	141,546	4,812,564
12	10	102,851	1,028,510
15	120	70,000	8,400,000
18	102	86,765	8,850,030
合計	5,970		191,994,140

よって、主催者関連支出合計額は、**191,994,140円**と推計した。

● 参加者関連支出合計額の推計

2013年度に行った合宿主催者へのアンケート調査で算出した、1人当たりの県内消費金額(事前に支払う宿泊費や交通費などは除く)を全参加者数で乗じ、「合宿」の参加者関連支出合計額を推計した。

【表20】合宿の参加者関連支出合計額

1人当たりの 県内消費額 (円)	全参加者数 (人)	参加者関連支出 合計額 (円)
2,910	5,970	17,372,700

よって、参加者関連支出合計額は、**17,372,700円**と推計した。

● 経済波及効果の推計

主催者関連支出額と参加者関連支出額から経済波及効果の与件となる新規需要額を見積り、鳥取県作成の

*「経済波及効果推計ツール1」を使用し経済波及効果を推計した。

*出典：平成27年鳥取県産業連関表 経済波及効果推計ツール1

【表21】経済波及効果推計結果

				経済波及効果倍率 (倍)	1.46
	直接効果	第一次 波及効果	第二次 波及効果	総合効果	
県内生産誘発額 (億円)	2.03	0.74	0.44	3.21	
雇用者所得誘発額 (億円)	0.58	0.21	0.11	0.90	
就業者誘発数 (人)	30	9	4	43	

2025年度「合宿」による経済波及効果は、

- ・ 県内生産誘発額 **320,973,298円**
- ・ 雇用者所得誘発額 **89,698,777円**
- ・ 就業誘発数 **43人**
- ・ 経済波及効果倍率 **1.46倍** と推計した。

8. 用語説明

【県内生産誘発額】

最終需要によって直接・間接に誘発された県内生産額のこと。経済的波及効果の大きさを計るものとし。

【雇用者所得誘発額】

消費や投資等の新規需要が直接・間接に誘発する雇用者所得額。

【就業者誘発数】

生産の誘発に伴って増加する就業者の数。

【経済波及効果倍率】

想定する新規需要の金額に対する県内生産誘発額の比率。経済波及効果の度合いを示す指標。

【直接効果】

新規需要に応じた生産の増加。

【第一次波及効果】

直接効果に必要な原材料等を満たすために誘発される生産の増加。

【第二次波及効果】

直接効果と第一次波及効果によって増加した所得の一部が消費にあてられて発生する生産の増加。

【総合効果】

直接効果・第一次波及効果・第二次波及効果を合わせた経済波及効果の総計。

【作 成】

公益財団法人とっとりコンベンションビューロー
鳥取県米子市末広町294番地

TEL : 0859-39-0777

FAX : 0859-39-0700

E-mail : welcome@t-cb.jp

<https://www.t-cb.jp>